

人間らしく働く環境を！ 私たちも人間です！！



貨物会社は旅客会社に対して線路使用

過酷な勤務で身体が心配

り前な状態です。とってはそれが当たり前な状態です。

確認しても異常な程の遅れが表示されています。貨物会社には

運転士はダイヤが乱れると超勤が10時間とかは当たり前な状態です。列車位置を

JR全体として考えていただきたい！

貨物は遅れるのが当たり前？
私達にも予定はあるんです！

時間も停められ、いっつも動かしにくく、待ち時間も長いです。

ではなかなかそういう事象がありません。要員もいないので何

余裕をもった要員を

会社は都合で振り回されています。でもそれってどうなんでしょう？

料を支払っています。そして貨物会社は大事な利用者の荷物を運んでいきます。大幅に遅れると荷主も困ります。JRの旅客

貨物の残業未払い、休み無し、長時間労働、選りすぐられた人

労働条件であれば、就職を

人間らしく働きたい

することは安全運転にも支障を及ぼします。



西日本本部第39回定期大会

2025年8月9日（土）
9：30～16：00
国労大阪会館 3階大会議室

※終了後には1階ホールにて全体交流を開催します。（傍聴者も参加可）傍聴者の氏名報告も合わせて西日本本部まで報告をお願いします。

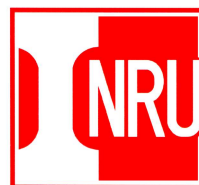
運転士にも生活はあり、旅客の運転士のように生理現象も起こります。

貨物列車は後回しというようなことは安全面からしてもおかしいことです。旅客指令の労働者からハラスメントを受けられていると言っても過言ではありません。

安全輸送提供のために

旅客の乗務員と同じように、同じ線路を走る仲間として対応をいただきたお願いです。そして共に安全・安心輸送につなげていこうではありませんか。安全で安心して鉄道を利用してもらう為に

も、労働者の健康管理、万全な体制での輸送提供が必要ではないでしょうか。JR各社一丸となつて改善していくことが必要です。



国労西日本

国労西日本本部

NO. 385

発行責任者 植田 重信
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



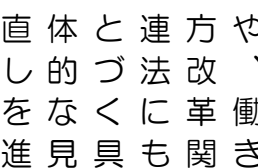
国労西日本 検索



TUNAG

TUNAGを利用中
組合員の皆さん登録しよう
登録は西日本本部または地方本部へ

**労働時間規制こそが
命、健康、生活を守る！**



「改正」となれば良
いが「改悪」とならな
いか心配です。

労働基準関係法制研
究会は「新しい時代の
働き方に関する研究会」
の提言をもとに労働基
準法の長期的な方向性

「改悪」を阻止しよう！

私たちが働くうえで大事なものは、法律などであり、保証されている労働条件です。労働法がしっかりと労働者の権利を守っています。2024年1月に「労働基準関係法制研究会」が設置され議論が行なわれていきます。16回の会議が開催され2025年1月8日に報告書が公表されました。



労働者を守る法律！

「労働基準関係労働法制研究会」

「労使コミュニケーション」における、過半数組合や過半数代表が鍵を握ります。労使の合意により、労基法などの保護を適用除外すること、抜本的に可能にすることを目的とされていきます。労働組合自らが、労働者の権利を放棄す

簡単に押印はダメ！

論がされれば、私たちにとつては「改悪」となつてしまします。



めることを目的として
います。

会議では、課題を出
し合いながら議論がさ
れています。「労働者」
についてや「労使コミュ
ニケーションの在り方」
「過半数代表者」「最
長労働時間規制」など
について議論されてい
ます。労働者にとって
良い議論となればいい
が、政府や企業にとつ
て有利になるような議

九州エリア本部の皆さん
ありがとうございました！

6月6日～7日、九州エリア本部主催の平和学習交流会及び組織拡大対策会議に、西日本本部から4名が参加してきました。谷口さん、澤井さんからは組織の会議で加入した経緯を発言していただきました。九州の皆様、大変お世話になりました！

お二人から感想をいただきました。

澤井さん 感想



平和学習交流会では慰霊碑や原子力爆弾が投下された箇所、被害に遭った場所、平和公園を見学しました。その中で『救援列車』というものを初めて知りました。これは怪我をされた方達を海軍病院のある諫早駅まで送った列車で、鉄道は命をも繋ぐ存在だと知ることができました。今回の平和学習交流会は学校でも学べないものを学ぶことができる機会であり、後世にも伝えなければいけないと感じました。組織拡大対策会議はTUNAGへの投稿の方法を学び実際に投稿しました。丁寧にレクチャーして頂いたので、SNSが苦手な私でも滞り

なく投稿することができました。全国の情報を知ることができるのでより多くの組合員に浸透できれば幸いです。九州エリア本部の方達とお話する機会があり、組合活動に対するアドバイスを頂き交流を深めました。二日間たいへん勉強になり、見識を高めることができました。今後も全国で学習会がありましたら参加させてもらい、見識をより高めるよう精進します。

谷口さん 感想



平和学習ということで前回被爆80年視察交流会で見てきた所に加え浦上天主堂や原爆救援列車のモニュメントを見に行きました。組合を通して国鉄の歴史を学んで来れたのが良かったです。組織強化の取り組みで、機関紙「若い力」の発行累計199号発行していることやツナグアプリをみんなに使ってもらえるよう、使い方の勉強をしていてとても参考になりました。これからも参加出来る組合活動に参加していき組織強化・拡大に向けて活動していきます。

るような事になりかねません。そもそも労働法は、労働者の生命・健康・権利を保護するために使用
者が遵守すべき「最低基準」を定めており、



「労使合意」により例外を認めることになる
と労働者の権利を害する
おそれがあります。

職場の声を届けよう！

労使のコミュニケーションが多数派組合のみで進んでいってしま
うと、職場では「改悪」
が進み労働者は奴隷の
ようになってしまいま
す。少数組合の保護に

ついては言及していませんが、労働三権を保障された正当な労働組合であり、職場の労働者の声をしっかりと届ける役割をしております。視できない存在です。労働者を守るための権利を主張し、より良くなるように「改正」を求めなくてはなりません。

